

平成30年中の救急出動件数が2,284件と過去最多

# 亀山市救急出動概要



亀山市でも年々増加し続ける救急出動件数。その現状を皆さんに知っていただき、日頃から病気や事故の予防に心掛けていただくことや、救急車の適正な利用について、ご理解とご協力をお願いします。

## ～平成30年の亀山市救急出動概要～

- 出動件数は2,284件で、過去最多となりました(資料①②参照)。
- 事故種別の出動件数は、急病が1,457件と最多で、全出動件数の約64%を占めています(資料③参照)。
- 交通事故による出動は、前年と同数の247件となりました(資料④参照)。
- 転倒等の一般負傷は370件で、前年から18件も増加しました(資料⑤参照)。

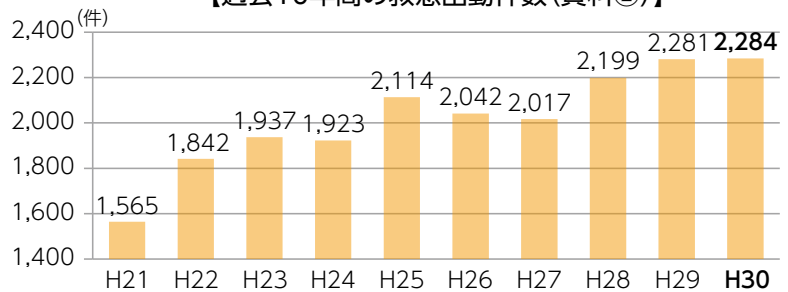
### 問合せ先

消防本部消防総務課  
消防救急グループ  
(☎82-9496)

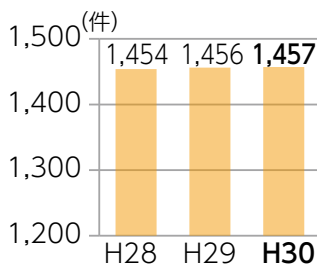
### 【救急出動件数・搬送人数(資料①)】

	平成30年中	対前年比
出動件数 (1日平均)	2,284件 (6.3件)	+3件 (+0.1件)
搬送人員 (1日平均)	2,167人 (5.9人)	-7人 (-0.1人)

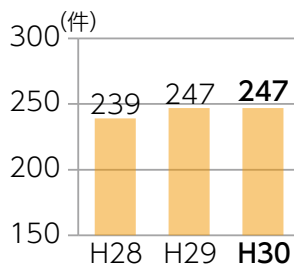
### 【過去10年間の救急出動件数(資料②)】



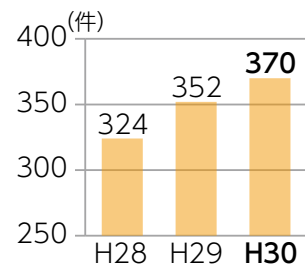
### 【急病による出動件数(資料③)】



### 【交通事故による出動件数(資料④)】



### 【一般負傷による出動件数(資料⑤)】



## 高齢者の事故を減らそう！ 一般負傷で救急搬送された人の約67%が65歳以上！



平成30年中に転倒等の不慮の事故で救急搬送されたのは351人。そのうち265人が65歳以上で、一般負傷者全体の約67%を占めています。次の内容を参考に、高齢者の事故の原因を知って対策をしましょう。

#### ① 転倒(段差、玄関、廊下など)

- ・ 段差につまずかないよう気をつけよう
- ・ 転倒を防ぐために整理整頓を心掛けよう
- ・ 階段、玄関、廊下、浴室など滑り止め対策をしよう



#### ② 転落(階段、ベッド、脚立、いすなど)

- ・ 階段などに手すりを配置しよう
- ・ ベッドに転落防止の柵をつけよう
- ・ 脚立など使って作業する時は補助者に支えてもらおう



#### ③ 窒息(もち・肉等の食べ物、薬の包装など)

- ・ 細かく調理。ゆっくりよく噛むことで窒息予防
- ・ お茶などの水分を取りながら食事をしよう
- ・ 急に話しかけて、慌てさせないように気をつけよう



#### ④ ぶつかる(家具、人、柱、ドアなど)

- ・ 慌てず、周りをよく見て行動しよう
- ・ 通路などに物を置かないようにしよう
- ・ 暗いところは十分な明るさを確保しよう

